Gifu Occupational Therapist Association News



ごったに 100号

2021年2月

事務局: 平成医療短期大学 リハビリテーション学科作業療法専攻 〒501-1131 岐阜市黒野180 La & Fax:058-234-6763 E-mail:jimu@gifu-ot.com http://gifu-ot.com

特集記事 くーごったに 第100号 歴代会長からのお祝いコメントー> ・ 巻頭言 ~ 変化に対応 ~ 活動報告 (2020年11月~ 2021年1月) 目 ・特集記事「ごったに第100号 歴代会長からのお祝いコメント」 次 ・私の職場の強み 山田病院 訪問リハビリテーション ・突撃!となりの作業療法士 ・岐阜県リハビリテーション協議会便り • 新入会者 • 退会者数紹介

変化に対応



和光会 山田病院 リハビリテーション部 主任 中 村 浩 哉

ごったにの第100号の巻頭言を飾らせていただき大変光栄です。

さて、昨年を振り返ると新型コロナウイルスに翻弄された1年でした。今年もまだまだ終息する気配がなく、暫くこのウイルスと闘わなくてはいけません。この状況下で我々を取り巻く環境も大きく変化したと思います。オンラインでの会議をはじめ、研修や勉強会もほとんどオンライン開催が当たり前になりました。私、個人としては昨年、厚生労働省指定臨床実習指導者講習会に参加させていただきました。この研修もオンラインでの参加となっており、運営してくださった先生方へは感謝申し上げます。2日間の研修では非常に濃い内容の研修となっており、グループワークも多く、グループ内では活発なディスカッションができたと思います。また他の病院や施設のリハビリテーション部・科の運営なども参考にさせていただきました。

一方、学生では実習時間外の学習も含め週45時間以内の実習となっています。これは私が学生時代の事を考えると非常に短い時間であると感じましたが、決められた時間内でいかに学生を成長させることできるか、どのように効率的に学べるかを現場側も今まで行ってきた実習スケジュールを見直し、考えなければいけません。

このように時代は日々変化しそれに対応していかなければいけません。学生の実習時間が決められているため、新卒の作業療法士を採用する病院・施設では今までの新人教育システムを見直し、しっかりと研修期間などを設けるなどをして新人を育てていく必要があると考えます。当院では今までバイザー制度(マンツーマンで新人を指導)で新人を教育してきましたが2年目、3年目の若いスタッフが各々の知識・技術で指導してきていたため指導内容・方法が統一されていませんでした。そこで今年度からリハビリテーション部内に教育部門を設立し、少数で多数の新人を指導しています。まだまだ課題も多くありますが、各病院・施設に適した教育方法を模索していく必要があると思います。今までの当たり前に捉われることなく常に創意工夫を凝らし、「変化に対応」できる組織を作りたいと思います。

先の見通しがつき辛い状況が続きますが、この状況が一日でも早く解消され平穏な日々が戻りますようお祈り申し上げます。



岐阜県作業療法士会 活動報告

2020年11月~2021年1月

------【記載内容】

日付/内容(場所)

*備考(研修会のテーマ・参加者数など)

全部局

1月23日/岐阜県作業療法士会 理事会 (Web)

会 長

11月15日/世界糖尿病デー記念セミナー in Gifu

12月9日/47都道府県委員会Web会議

教育局

生涯教育部

12月19·20日/臨床実習指導者講習会 1月9·10日/臨床実習指導者講習会

社会局

地域リハ推進部

11月10日/岐阜市障害認定区分審査会 11月11日/大垣市障害認定区分審査会 11月25日/大垣市 元気にしよう会議 11月30日/大垣市 元気にしよう会議 12月1日/岐阜市障害認定区分審査会 12月9日/大垣市障害認定区分審査会 12月10日/地域リハ推進部会議 12月10日/日本モルック教会との会議 12月15日/岐阜県介護予防推進会議 「運動器の機能向上部会」

12月21日/大垣市元気にしよう会議 12月22日/岐阜市障害認定区分審査会 1月5日/岐阜市障害認定区分審査会 1月13日/大垣市障害認定区分審査会 1月21日/大垣市元気にしよう会議 1月25日/モデル地域事業

「webでの体操教室」

広報局(会員向け)

11月27日/広報誌「ごったに」99号 発行



特別企画

歴代会長からのお祝いコメント



初代会長 相羽 秀子 大垣市役所 子育て支援課

「ごったに」100号おめでとうございます!100号になるまでの発行を支えてくださった、広報部の方々に、お礼を申し上げます。

新人作業療法士の紹介や、「わが職場の強み」など、 毎回楽しく読ませていただいております。岐阜県に作 業療法士が誕生して早 40 年。

若い作業療法士が続々と誕生し活躍されていることが、とても嬉しいです。皆に愛される「ごったに」と共に、一人一人がさらに成長してまいりましょう。

ごったに100号おめでとうございます。あれから36年たちました。岐阜県作業療法士会発祥の地は、芥見にある喫茶ボナールと思います。5名で始めました。当時は会長兼、学術部長兼、事務部長で福利厚生だけが田本さんでした。1987年の新会員歓迎会は恵那の保養センターで全員参加の14名(家族含む)でした。家庭的な会で楽しかった。岐阜県は作業療法士の過疎地と言われていましたが、今や598名ますます発展することを願っております。



2代目会長 山内 邦夫 岐阜南訪問看護ステーション



3代目会長 矢野 孝久 岐阜県立下呂温泉病院

祝、ごったに 100 号 現及び歴代の広報部の皆様にも感謝

広報部は、昭和60年、下呂の地より始まりました。 そして、昭和63年、広報No.1を発行。内容は県内OT総勢14名の会員名簿と言う、お粗末な内容でした。

曖昧な記憶ですが、確か平成5年頃に広報誌が 「ごったに」と命名されたと記憶しております。

作り始めて 28 年目、ごったにもかなり煮詰まってまいりました。まだまだ今後も皆様の情報エキスを注ぎつつ味を深めていきましょう。



5代目会長 竹田 徳則 星城大学

一般社団法人岐阜県作業療法士会広報誌「ごったに」100号発行おめでとうございます。これもひとえに会員の皆様の弛まぬ取り組み成果の一つに違いありません。貴会広報誌が「もっと身近に作業療法」を拡大すべく、地域社会で「作業療法対象者とその関係者が大切にしている生活行為を支える」を実践できる作業療法士の増加につながる啓発誌であり続けることを祈念しております。

「読まれることなく机にポンと置かれたままにならない広報誌編集」を心がけて 100 号到達!

作業療法の専門性とは遠いところの編集作業は頭を悩ますところです。編集委員の方々の苦心をくみ取りながら、皆に読み続けていただけたらいいですね。 印象に残った記事をフィードバックする機会があるとまた編集の励みにもなるでしょう。会員と一緒になって創っていく「ごったに」で行きましょう。



6代目会長 柴 貴志 岐阜県立多治見病院



現会長 須貝 里幸 大垣市民病院

県士会広報誌である「ごったに」も記念すべき 100号を迎えました。ひとえに会員の皆様方あって の事と感謝しております。

「ごったに」は、県士会が会員に発信する情報誌。 インターネットの普及など情報化社会において、今 後も会員の皆様に有益な情報を提供できるよう、部 局員と共に内容など検討してまいりたいと思います。 今後も200号…その先も、皆様に愛される広報誌 であることを願います。





私の職場の強み





山田病院

リハビリテーション部(訪問リハビリ)

•••山曲病院••••••



山田病院は、一般病棟 57 床(内、地域包括ケア病床 29 床)、回復期リハ病棟 56 床の総計 113 床の病院で、内科、整形外科、リハビリテーションを中心に診療を行っています。

山田病院訪問リハビリテーションは当院を退院した 患者様を中心に訪問リハビリテーションのサービス を提供しています。

患者様へは病院ではできなかった実生活での動作の 獲得や病院で獲得した日常生活動作能力の落とし込 み、且つ病院でできていたことが実際の生活場面で ある自宅環境で行えているのか等病院スタッフへの フィードバックを中心に介入しています。



訪問リハビリが継続して介入が必要な方や退院後に通所サービスや自宅での自立支援 を促す繋ぎとしての役割を担っています。

●●●●●●●実際の利用者様の声・・・●●●●●●

訪問リハビリを利用して・・・

退院し自宅で過ごす上でわからない事・不安なこと をいろいろと助言頂け安心しました。(60歳代:女性) 退院後にひとりで歩けるようになりました。

(50 歳代:男性)

退院後の体の変化について相談できた。

(70 代歳:女性)

生活の中気づかない点などリハビリしてもらえた、

介護者の安心につながった。 (60歳代:女性)

山田病院独自アンケートより



突撃となりの作業療法士

岐阜清流病院 祥平 さんからのご紹介



木沢記念病院

桑原

綾

私は5年間様々な種類の病棟で働き、 関わる機会が多い疾患の1つが認知症だ と感じています。認知症は、他の疾患と 同じくOTが介入すべき対象であり、患者 や家族が長く付き合っていく相手です。 しかし実際、「認知症だから仕方ない ・・」と偏った意見が聞かれることも度々 あり、自身も介入の難しさを感じること が多くあります。そこでもっと認知症の ことを深く知り関わりたいと考え、昨年 度認知症ケア専門士の資格を取得しまし た。その中で、施設や地域で認知症の人 を支える方と話す機会があり「病院」で



平成医療専門学院 作業療法学科 卒業 令和元年

認知症ケア専門士 取得

職歴: 平成27年

木沢記念病院 入職

出来る事は何か、と改めて考えました。環境が変化し混乱しやすい入院期間に落ち着いた 時間を提供する、退院先にその人の得意不得意なことを伝える、家族の不安に寄り添う、 地域に相談場所があることを伝えるなど様々な介入の仕方があると気づきました。今後も 「病院にいるOTとして認知症の人のためにできる事は何か」と考え、学び、働いていき たいです。

岐阜県リハビリテーション協議会だより No.7

文責:会長 柴 貴志(岐阜県立多治見病院)

コロナ禍一色で1年が過ぎました。クルーズ船は遠い話しになってしまい、今は非 常事態宣言が解除され落ち着いた日常を待つ日々です。

当協議会の今年度事業計画も軌道修正を強いられる中で1年が過ぎてきました。 リ ハビリ専門職の派遣事業、高校生1日体験など見合わせる形になりましたが、訪問リ ハ研修会はWEBを活用して開催できました。後一つだけ行いたい事業として「施設情 報交流会」があります。まずは施設ごとの抱えている事情はいろいろでしょうが、意 外にその課題解決には正解がなく、「三人寄れば文殊の知恵」ですので、県内の施設 間でそうした丈夫交換をすることは意義があると思います。部門のマネジメントや県 内のリハビリの質が交流することで相補的に高まっていく機会の創出に取り組みま す。声掛けをしますので、施設の壁を越えた交流に御期待ください。



2021年1月

岐阜県全会員数 598 名 (休会者を含む) 県士会所属施設 164 施設

スキル=自分の為+誰かの為

都会には無い働き方はここから https://www.himawari-g.net/

0577-77-9530 (担当:渡部・米村)

あなたにしか出来ない事、あります

だから「リハビリデイサービスひまわり」は、あなたの為に

- 1) 管理職 月額32万円~ 2) スタフ 月額22万円~ 3) 賞与 年間2.5ヶ月 (実績ベース) 休日 毎週土日・年末年始 (祝日勤務有)・年間休日数110日 (昨年度実績) 有給制度あり
- 4) 通動手当あり 5) 動務時間 8時~17時
- 6) 社会保険完備 (労災保険·雇用保険・健康保険・厚生年金)
- 7) 退職金制度あり





(有) いすくら 印刷

〒501-2514 岐阜市三輪宮前 164-1 TEL.058-229-6091 FAX.058-229-6093 isukra@muse.ocn.ne.jp



機関誌「岐阜作業療法」論文投稿のお願い

日頃より機関誌編集部の活動にご協力頂き まして、厚く御礼申し上げます。

この度、機関誌「岐阜作業療法|発刊に向 けて準備を進めておりますが、現在、論文の 投稿が少ない状況です。

岐阜県作業療法学会だけでなく、日本作業 療法学会等、他学会で発表された方も、論文 として岐阜作業療法に投稿してみてはいかが でしょうか?

「論文を書くのは難しそうだ」と思ってい る方も多いと思います。査読等の手続きを通 して、掲載までサポートしますのでご検討頂 けると幸いです。よろしくお願い致します。

機関誌編集部 宇佐美 知子 E-mail: usami-dort@toyota.ac.jp

広報部(会員向け)



ついてに「ごったに100号」を迎える事が出来ました。今後も「ごった に」がより良い情報発信となりますよう、作成してまいりますのでよろしく お願い致します。

また「ごったに」に掲載したい内容等が御座いましたらご相談下さい。

岐阜県作業療法士会ニュース「ごったに」編集 岐阜県作業療法士会(広報部・会員向け)

山田病院

〒501-0104 岐阜市寺田7丁目110番地 TEL. 058-254-1411 FAX. 058-254-1413

山内ホスピタル

〒500-8381 岐阜市市橋3丁月7番22号 TEL. 058-276-2131 FAX. 058-276-1501